

キャラクター名
Noumea simplex

プレイヤー名

シンドローム	ブラム=ストーカー エグザイル		ワークス	レネガイドビーイングA	カヴァー	
	オプション		年齢	1000は超えてる	性別	女
覚醒	素体	衝動	加虐	初期侵食率	34	%
出自	最後の希望	経験	過大な成功	邂逅	使命は果たせぬまま	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	73
肉体	3	1	0	9		13	行動値	8
感覚	3	0	0			3	(非装備時)	8
精神	1	0	0	1		2	戦闘移動	13
社会	1	0	0			1	全力移動	26

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	8		射撃	1		RC			交渉		
回避	1		知覚			意志	6		調達		
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
吸血鬼	P	N		
オルタナティブチェンジ	P	N		
Lucas・Renard (リュカ・ルナール)	P 好意	N 憐憫		
立華 葵	P ない	N 憐憫		
才塔 真宵	P ない	N 憐憫		
榊 彼方	P ない	N 憐憫		
伽藍 氷雨	P ない	N 憐憫		

最大財産P: 2 残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
ヒューマンズネイバー	5							
効果:								
オリジン:ヒューマン	5							
効果:								
赫き剣	5	3	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果: 攻撃力+[LV×2以下の任意のHP消費]+8]								
渴きの主	5	4	Xジャー	至近	単体	対決	-	
効果: 赫き剣or素手前提 装甲無視+命中した場合HPを[LV×4]点回復								
伸縮腕	3	2	Xジャー	視界	-	対決	-	
効果: 射程を視界に変更								
コンセントレイトブラムストーカー	3		Xジャー					
効果: いつもの								
オールレンジ	3	2	Xジャー	武器	-	対決	-	
効果: ダイス+Lv個								
赤き聖餐	1	3	セットアップ	至近	単体	自動	DDイス	
効果: 対象の戦闘不能を回復 HPを[LV×5]まで回復 1シーン1回								
ブレインハック	1	10	Xジャー	至近	単体	対決	-	
効果: 憎悪付与 1シーン1回								
ブラッドバーン	3	4	Xジャー	-	-	対決	80	
効果: 攻撃力+[Lv*4]ただしHP-5消費								
異形の刻印	5							
効果: HP [LV*5] 侵蝕基本値+3								
オープンペイン	3	4	オート	視界	単体	自動	120,衝	
効果: ダメージダイス+LV+1D 1ラウンド1回								
災いの魔剣	5	2d10	Xジャー	単体	武器	対決	100	
効果: HPが残り1になる、攻撃力+[失ったHP] (最大Lv*10まで)。1シナリオ1回								

君は不老不死になる代わりに生き物の体液を摂取しなければ生きていけない呪いを所持している。頻度は3日に1回。体液として濃い物ならば量は少なくてもよい。(精液・愛液(約性行1回分)>血液(600cc)>唾液(1300cc)>尿(1700cc)>その他(2500cc))その呪いは遠い昔に君の親友から受け継いだものだ。その親友は不老不死が嫌だった。だから君は彼の自分を殺してほしいと言う嘆願を実行し呪いを請け負った。「ほら死ぬより怖いことがさ、あるだろう？」最後に聞いたその言葉が記憶から離れない。

【出自】
リュカの「不老不死の呪いを解く薬を作れるような人が現れないか」というあきらめ気味な願いがRBになった

【経験】
研究者としての才能は高い、そりゃリアンで頭いいし…

【邂逅】
RBになったその後リュカとは友人になり、絶対にその呪いを解くと約束したものの研究を重ねても一向に終わりが見えず時間がたつにつれて表情が悲しげで満ちていくリュカを見ていることができなくなり呪いを代わりに受けることにした。エミリーは感情がよくわかってなくて気づかなかったけど若干リュカに恋心を抱いていた。だからリュカ以外にエミリー、エミーと呼ばれるのがあまり好きじゃない。そう呼んでいいのはリュカだけだから。

【オルタ化した際の性格の変化(本性とも言う?)】
オルタ化すると衝動が強くなり、より加虐的になる。
特に戦っている対象が人間である場合、その加虐性は他の生物を対象にした時よりも高まる。
というもリュカが生きていた当初のエミリーは「定められた寿命を生きる」ことが幸せだと考え、それと同時にある一定数の人間が行う「殺害」という行為を嫌っていた。

